

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AC501／世界史 (World History)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	古代から近代までを俯瞰する		
担当者名 (Instructor)	松岡 昌和(MATSUOKA MASAKAZU)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	HIS2800	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	教職課程登録者のみ履修可 2015年度以前入学者のみ履修可		

授業の目標(Course Objectives)

- ・歴史を学ぶことで長期的で広い視野を身につける。
 - ・異なる世界を知ることによって異文化に対する理解を深めていく。
 - ・歴史上の資料や記録を読み解いていくことで、情報に対するリテラシーを身につける。
 - ・さまざまな歴史観・世界観を知ることによって批判的な思考をできるようにする。
- Develop a long-term and broad perspective through learning history.
 - Deepen an understanding of different cultures by learning different worlds.
 - Develop information literacy through reading and interpreting historical sources and records.
 - Become able to think critically by learning diverse views on history and the world.

授業の内容(Course Contents)

現在は過去の積み重ねの上であり、歴史を知ることが現代の世界のなりたちを知る上で極めて重要である。本科目では、古代から近代に至る世界の歴史を扱うため、細かい知識の修得を目的とするものではない。むしろ、歴史の全体像を俯瞰することによって、歴史的なものの見方を学び、現代の世界に対する多様な理解をできるようにしていきたい。学期中、数回ミニレポートを課す。

The present is built upon the past, and learning history is extremely important in understanding the origins of the modern world. Since the subject covers world history from ancient times to the modern world, the aim is not to gain detailed knowledge. Rather, by gaining an overall picture of history, we will aim toward learning a historical way of looking at things and developing a diverse understanding of the modern world. You will submit several small reports during the semester.

授業計画(Course Schedule)

1. なぜ世界史を学ぶのか
2. 古代文明・古代帝国と地域世界の形成
3. 地域世界の再編
4. 海陸の交流とモンゴル帝国
5. フィードバック回(1)・「歴史する」ことについて考える
6. 近世世界のはじまり
7. 大航海時代
8. アジア伝統社会の成熟
9. ヨーロッパの奇跡
10. フィードバック回(2)・近代と「伝統」について考える
11. 近代化の広がり
12. 「ウエスタン・インパクト」とアジアの苦悩
13. 帝国主義とアジアのナショナリズム
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

教科書の該当箇所を予め読んでくること。内容理解に関するクイズを課す。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(60%)／ミニ・レポート(2回程度実施)(40%)

テキスト(Textbooks)

1. 大阪大学歴史教育研究会編、2014、『市民のための世界史』、大阪大学出版会 (ISBN:9784872594690)

参考文献(Readings)

1. 長谷川修一・小澤実編、2018、『歴史学者と読む高校世界史』、勁草書房 (ISBN:9784326248483)

2. 佐藤昇編、2018、『歴史の見方・考え方: 大学で学ぶ「考える歴史」』、山川出版社 (ISBN:9784634640894)
 3. リン・ハント(長谷川貴彦訳)、2019、『なぜ歴史を学ぶのか』、岩波書店 (ISBN:9784000241793)
 4. 北村厚、2018、『教養のグローバル・ヒストリー:大人のための世界史入門』、ミネルヴァ書房 (ISBN:9784623082889)
 5. 金澤周作ほか、2020、『論点・西洋史学』、ミネルヴァ書房 (ISBN:9784623087792)
 6. 吉澤誠一郎ほか、2021、『論点・東洋史学:アジア・アフリカへの問い 158』、ミネルヴァ書房 (ISBN:9784623092178)
- その他参考書は各講義の時間に紹介する。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

スライドおよび配布資料を使用した講義形式で行う。

注意事項(Notice)